

郡山出張所 グラフティ

vol. 158

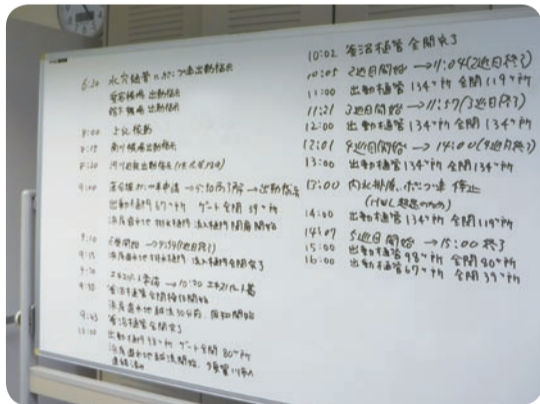
平成29年6月13日 発行

5月中は出水期に備え、多くの方にご参加いただき点検や訓練が行われました。6月に入り出水期となりましたが、引き続き河川管理への皆さまのご協力をお願いいたします！

5.12

洪水対応演習を実施しました

昨年の台風10号豪雨のような大規模な出水を想定した洪水対応演習を、約150名で実施しました。演習は气象台や県・市町村と連携して行われ、エリアメール配信システムの操作や、要配慮者利用施設への情報伝達など、今回新たに加えられた訓練も実施されました。



出張所では、時系列に沿った想定水位に応じて、樋門の操作状況や河川巡視等の現場への出動指示の流れをホワイトボードに記入しながら確認しました

5.22, 24

重要水防箇所 合同パトロールを行いました

洪水時に水防活動を行うにあたり、特に注意すべき箇所（重要水防箇所）のパトロールを、市町村や地域の水防団、自治会の代表者などと合同で行いました。各機関とともに重要水防箇所を確認し、情報を共有することで緊急時の水防活動を的確に行えるようにしています。



▲ 水防倉庫の確認も行われました



5.26

日出山水辺の小楽校 リニューアルオープン！

郡山市安積町にある日出山水辺の小楽校の除染工事が完了し、26日にリニューアルオープン式が行われました。この式典には関係者のほか、永盛小学校の6年生や帝京安積高校の吹奏楽部の生徒など約120名が参加しました。堤防には平成23年と昭和61年洪水の際の水位を示す痕跡表示板も新たに設置され、地域の方に水防災について意識していただけるような親水施設ととなりました。

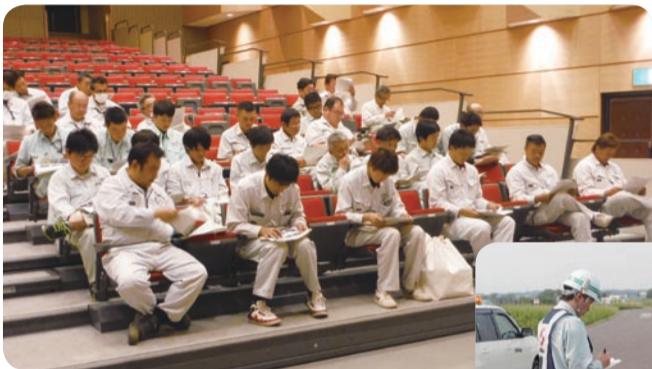
▼ 設置された痕跡表示板



▲ 永盛小学校の皆さんにはリニューアル宣言と痕跡表示板の除幕、校歌斉唱を、帝京安積高校の皆さんにはファンファーレや校歌斉唱の演奏をしていただきました

緊急時河川巡視講習会および 実施訓練を行いました

洪水や地震などの際、堤防や樋門などの被害状況を早急に把握するために行う緊急時河川巡視の訓練を行いました。この訓練には実際に巡視を行う建設会社など約40名が参加し、巡視についての講習を受けた後、実際に各担当地区からシステムを使用して点検結果を送信するなどの実地訓練を行いました。



講習会の様子



各現場での実施訓練

河川愛護モニターだより



毎月届く河川愛護モニターさんからの報告を一部で紹介します。

From 本宮地区担当 **長尾 良夫**さん

連休で農家の田耕し・田植え。安達太良川、百日川からのにごり水で少しにごりぎみ。水量も低し。

From 郡山地区担当 **八束 幸子**さん

釣り人を何人も見かける、おだやかな川の流れです。古垣樋管付近で犬の散歩中の女性に会う。フンを取る袋を持参しており嬉しく思う。



From 須賀川地区担当 **中村 秀二**さん

今河川敷にはアカシアの花が満開に咲いています。阿武隈川右岸 浜尾樋管近くの土手下河川敷で丸太やペットボトル等燃やした後の燃え残りの丸太がある。

Pick up!

舟に揺られ、バスに揺られ

今年も河川協力団体の日出山アメンボウクラブ主催の舟下り体験が5月27日に行われ、約50名が参加しました。今年は舟下りに加え、郡山市安積町観光協会の共催、日出山財産管理運営会の協力で、日出山地区に伝わる郡山市指定文化財を見学するツアーも開催。ボンネットバスで日出山神社や観音堂を訪れました。ツアーの後には河川敷で栽培されたそば粉で作ったそば団子が振る舞われ、参加者は舌鼓を打っていました。



今回も
ボンネットバスは
大活躍でした!



郡山出張所グラフィティへのご意見・ご感想をお待ちしております。